

貸借対照表

2021 年 12 月 31 日 現在

株式会社 オプトエスピー

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
【流動資産】	【 259,567 】	【流動負債】	【 57,439 】
現金及び預金	181,398	買掛金	20,037
売掛金	50,064	未払金	13,630
原材料	5,416	未払法人税等	90
仕掛品	5,308	未払消費税等	1,780
その他	18,584	前受金	18,973
貸倒引当金	△ 1,204	預り金	2,928
【固定資産】	【 43,466 】	【固定負債】	【 2,410 】
(有形固定資産)	4,981	役員退職慰労引当金	2,410
建物附属設備	3,872	負債合計	59,849
工具器具備品	643	(純資産の部)	
一括償却資産	465	【株主資本】	【 243,184 】
(無形固定資産)	822	資本金	22,000
ソフトウェア	400	資本剰余金	1,000
電話加入権	422	資本準備金	1,000
(投資その他の資産)	37,663	利益剰余金	221,184
出資金	100	利益準備金	2,535
差入保証金	1,508	その他利益剰余金	218,648
保険積立金	33,940	別途積立金	50,000
権利金	180	繰越利益剰余金	168,648
繰延税金資産	1,933	自己株式	△ 1,000
		純資産合計	243,184
資産合計	303,034	負債・純資産合計	303,034

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

【 重要な会計方針 】

1. 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

評価基準は原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法によっております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物付属設備	15 年
工具、器具及び備品	5~8 年

(2) 無形固定資産

・ 自社利用目的のソフトウェア

社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

3. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式を採用しております。

【 貸借対照表に関する注記 】

有形固定資産の減価償却累計額

2,040 千円

【 株主資本等変動計算書に関する注記 】

(1) 発行済株式の種類及び総数

株式の種類	前事業年度末 株式数	当事業年度 増加株式数	当事業年度 減少株式数	当事業年度末 株式数
普通株式	440 株	- 株	- 株	440 株

(2) 自己株式の種類及び総数

株式の種類	前事業年度末 株式数	当事業年度 増加株式数	当事業年度 減少株式数	当事業年度末 株式数
普通株式	20 株	- 株	- 株	20 株

【 当期純損益金額 】

当期純利益

7,350 千円